

令和5年8月24日

令和5年8月羽島市教育委員会定例会会議録

## 令和5年8月羽島市教育委員会定例会会議録

令和5年8月24日、令和5年8月羽島市教育委員会定例会を羽島市役所本庁舎3階302会議室において開いた。

### 議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について  
日程第2 報第17号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について  
日程第3 議第39号 令和5年度羽島市教育委員会点検・評価報告書（令和4年度実績）について  
日程第4 ※報第16号 令和5年度準要保護児童生徒の認定等の報告について  
日程第5 ※議第40号 羽島市議会提出議案（令和4年度羽島市一般会計決算の認定（教育委員会関係分））に同意することについて  
日程第6 ※議第41号 羽島市議会提出議案（羽島市立学校設置条例の一部を改正する条例について）に同意することについて  
日程第7 ※議第42号 羽島市議会提出議案（羽島市いきいき元気館を廃止することに伴う関係条例の整備に関する条例について）に同意することについて  
日程第8 ※議第43号 羽島市議会提出議案（令和5年度羽島市一般会計補正予算（第5号））に同意することについて  
日程第9 その他  
1 各課の事業進捗状況  
（※印は秘密会で開催）

本日の会議に付した議事  
議事日程に同じ

### 出席者

教育長（議長）	森	嘉	長
教育委員	黒	田	淳
教育委員	今	枝	甫
教育委員	春	日	民
教育委員	今井田	裕	子

### 説明のため出席した職員の職氏名

事務局長	今井田	明	弘
事務局次長兼教育政策課長	小	川	隆
学校教育課長			
兼教育支援センター長	高	橋	浩
西部幼稚園長主幹	浅	井	千
北部学校給食センター所長	竹	内	弘
南部学校給食センター所長	豊	田	崇
生涯学習課長	岩	田	睦
生涯学習課主幹	大	橋	寛

図書館長補佐  
スポーツ推進課長

高井 依里香  
柴田 泰宏

午後1時20分開議

日 程	発言者	発 言 の 要 旨
教育長挨拶	教育長	<ul style="list-style-type: none"><li>8月28日から学校が再開する。</li><li>8月5日に開催された立志教育支援フォーラムでは、小中学生による将来の夢や目標についての発表があり、羽島市からは9名参加した。目標に向けて計画を立て、学校内外で地道な努力を行っていることに大変感心した。</li><li>中体連の女子柔道で、竹鼻中学校の生徒が全国大会に出場し、6位に入賞という好成績を収めた。</li><li>8月21日に岐阜教育会の研修大会が開催され、西部幼稚園がリズム遊び、竹鼻中学校が音楽劇を行った。 西部幼稚園ではインクルージョンの考え方を大切にしており、発達特性がある子や外国籍の子もいたが、サポーターの補助もあり、とても子どもらしく伸びやかな発表であった。竹鼻中学校の音楽劇は、合唱部がないため、有志で募ったそうであり、先生の指導を受け30名程で大変良い合唱や演技の発表を行った。</li><li>全国的に9月は、学校へ行きづらさを感じる子が一番多く、自死が多い月であり、精神的に不安定な子どもが増える傾向が見られるため、夏休みのうちから、教育委員会や学校から、そのような児童生徒や保護者に働きかけを行っている。 また、海や川での水難事故についても、近隣自治体の事故を受け、すぐ一層にて保護者の方へ注意喚起を行った。</li></ul>
開 会	議長	<p>出席委員が定足数に達していることから令和5年8月羽島市教育委員会定例会の開会を宣言する。</p> <p>報第16号及び議第40号から議第43号までについて秘密会としたい旨述べ、委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。)</p> <p>異議がないので、報第16号及び議第40号から議第43号までについて秘密会とすることが承認された旨述べる。</p>
日程第1	議長	本日の会議録署名委員に今井田委員を指名する。
日程第2	議長	報第17号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	<p>以下の後援事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明する。</p> <p>【教育政策課長】 (映画「星に語りて」上映会、ぎふ羽島駅前フェス2023)</p> <p>【学校教育課長】 (留学生と語ろう、小学生のためのお仕事ノート2023)</p>

		<p>年度羽島版、親子劇場「ヘンテコ鳥と、さかいめの3人」、科学実験体験会、ロボット製作・無料体験会、子どもの潜在能力を引き出す脳科学講座)</p>
	議長	<p>委員の発言を求める。(委員から次の通り発言、確認あり。適宜職員等が次の通り説明し、了解を得る。)</p> <p><b>【今井田委員】</b></p> <p>(1) 「岐阜羽島駅前フェス2023」について、駅前を全面通行止めにするのと、新幹線を利用する方は、どこから駅へ入るのか。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>過去の開催時は、北側の広い道路のみを閉鎖しており、歩行者天国になっていた。車を使用する場合、駅の南側を利用することになると思われる。</li> </ul> <p>(2) 「小学生のためのお仕事ノート」は、学校でどれくらい使われているのか。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校3、4年生はキャリア教育に関する資料が少なく、子どもたちに羽島市の魅力も含めて仕事の紹介ができる大切な教材として使用している。</li> </ul> <p>さらなる委員の発言を求める。(発言なし。)</p> <p>発言がないので日程第2 報第17号の報告を終える旨述べる。</p>
日程第3	議長	<p>議第39号を議題とする旨述べ、説明を求める。</p>
	<b>【説明】</b>	<p><b>【教育政策課長】</b></p> <p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会が毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検評価を行い、その結果に関する報告書を作成するとともに、これを議会に提出し、公表することが義務づけられている。</p> <p>令和4年度実施事業の管理及び執行の状況については、点検及び評価を教育委員会の自己評価で行い、7月24日に開催された羽島市教育委員会点検評価委員会において、学識経験者の意見をいただいたうえで議案として提出するものである。</p> <p>全体に関わる意見として、児童生徒の変容成果となっているが、教育委員会の事業指標であることがふさわしい、全国学力学習状況調査の結果を使うことで客観性はあるが、今後は成果指標と内容の整合性を精査すると良い等の意見があった。</p> <p>なお、可決がされた場合、議会に報告するとともに、ホームページで公表する。</p>
	議長	<p>委員の発言を求める。</p> <p><b>【今枝委員】</b></p>

(1) 「新しい時代に必要となる資質・能力の育成」の報告値について、小学生から中学生になると数値が上がることについて、教育委員会としてはどのように分析しているか。

(事務局)

- ・ 小学校で数値が低いことについては、どのような点で弱いのかを分析し、学校の研究にも活かしていきたい。

小学校から中学校の9年間を通して見ると、小学校での対話的な学習等で一定の成果が基礎として身につけているため、中学校での良い結果に繋がっていると考えて良いと思う。

小学校の時に数値が低い理由としては、東京都等の都市部の都道府県では中学受験が盛んで、勉強に対するモチベーションが高く、私学の中学校を目指す子たちが一生懸命勉強して、全体的に底上げが図られることも、要因として考えられる。

(2) 働き方改革について、時間外勤務は80時間未満とするということだが、この「80」という数字についてどう考えるか。単に80時間未満が良いのか、例えば、いずれは45時間未満に収めたいと考えているのか。

業務を見直して軽減し、超過勤務の時間を減らしていくことも働き方改革には必要であろうし、改革と言いつつも依然として残業が増えているという報道等もあるので、もう少し余裕を持って先生方が働けるような環境を、学校が整備することが大切ではないかと思う。

(事務局)

- ・ この指標は2年前に作ったものであるが、2年間で意識も変わり、現在は月45時間、年間360時間を超えないようにすることがスタンダードになってきているので、そういった意味で、教員のなり手にとっても魅力のある職場環境にしていくといった点もかなり強く出ている。ご指摘があったように、80時間を超えなければ良いというスタンスではなく、場合によっては指標の見直しも含めて、羽島市独自の時間外勤務を減らすための政策や基準を設け、進めていく必要があると考えている。

【黒田委員】

- ・ 成果目標について、例えば、「家庭教育を通じた食育の推進」についての指標を見ると、「朝食を毎日食べている児童生徒の割合」とされているが、食育全体を通して見ると、朝食はほんの一部である。朝食を毎日食べた児童生徒が100%だったから、食育の推進が達成し

		<p>た、とならないようにお願いしたい。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指標の見直しの際には、ご指摘いただいたことも踏まえ、検討する。</li> </ul> <p>【今井田委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>黒田委員と同様に指標について、例えば、「体力テストの結果に基づいた体力向上の取組み」で「チャレンジスポーツ in ぎふの取組みに参加した学校の割合」とあるが、これでよいのか。</li> </ul> <p>例えば、体力がない、投げる力が弱い、敏捷力が低いという結果が出ているとしたら、その改善に特化して、「その学校に合わせた取組みができたか」といった指標にしなければ、子どもの体力づくりの推進には繋がらないのではないか。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指標を見直す際には、ご指摘いただいたことも踏まえ、検討する。</li> </ul> <p>さらなる委員の発言を求める。(発言なし。)</p> <p>発言がないので日程第3 議第39号は原案のとおり議決された旨述べる。</p>
日程第4	議長	日程第4から第8までは秘密会で行う旨述べる。 報第16号を議題とする旨述べる。
日程第5	議長	議第40号を議題とする旨述べる。
日程第6	議長	議第41号を議題とする旨述べる。
日程第7	議長	議第42号を議題とする旨述べる。
日程第8	議長	議第43号を議題とする旨述べる。
日程第9	議長	秘密会を解く。 各課の事業進捗状況の説明を求める。
	【説明】	<p>【教育政策課長】</p> <p>8月28日に、第4回新しい時代の学校構想検討委員会が開催予定である。</p> <p>【学校教育課長】</p> <p>(1) いじめの状況について</p> <p>令和5年7月20日から8月21日の間に報告があった事例は、児童15件、生徒1件の合計16件である。</p> <p>このうち同一加害者で被害者が10名の事案があり、被害者1人につき1件という数え方をしているため、この事案は被害者10人で10件と数えていることから、実質は、小学校6件、中学校1件である。</p> <p>この被害者10名の事案については、加害者の保護者の理解のもと、指導の方向性を明確にして見届けを行う。</p> <p>今回は、手や足が出る行為が目立った。どの事案につ</p>

いても早期の指導や保護者への連絡等により、解決に近い状態まで進んでいる。1件、加害者不明の事案があり、担当教員が保護者へ謝罪をし、ご理解いただいた。

(2) 不登校の状況について

7月は、小学校・前期課程25名、中学校・後期課程81名の計106名である。

今まで会うことができなかつた子、ずっと口を閉ざしたままだった児童生徒と会うことができたり、会話ができたり、夏休み前に本人たちに変化が見られたことから、学校の相談室、適応指導教室等の居場所づくりがうまく働き始めているのではないかと思う。

(3) 交通事故・学校事故の状況について

8月の交通事故・学校事故については、0件であった。

なお、7月定例教育委員会後に、7月12日に交差点で自転車と乗用車が衝突し、生徒が左足首を捻挫する事故があったとの報告が学校よりあった。

(4) 熱中症について

体育館等、室内での熱中症が他自治体で起こっている。暑さ指数を検査機できちんと測定し、判断した上で活動することを、各学校に改めてメール配信を行う予定である。

(5) 全国学力学習状況調査について

学力調査では、小学校6年生の国語・算数は、昨年同様に正答率の全国平均を下回っている。中学校3年生においては、全教科で全国平均を上回っている。どの関係においても、強みと弱みがあり、その克服に向けて、どのような取組みをすれば良いか、学力向上委員会等で検討していく。

質問紙調査では、「自分に良いところがある」という問いについては、全国より下回っているものの、小学校では82%の子が、自己肯定感を高めていると考えられる。また、いじめに関わる問いについては、小学校では、98%が「いけない」と捉えていることに対し、中学校は全国を下回る結果となっており、対応について、各学校で取り組む必要があると考えている。「子どもたちと地域の関わり」について、コロナ禍の影響もあるかもしれないが、全国平均よりは高いものの、地域行事への参加率は高くはない。学校の学習におけるICT機器の活用については、小中ともに、全国平均を20%程度上回っており、学校が研修や研究を行いながら、授業や取り組みで活用する機会を増やしている状況がよくわかる結果となっている。

これらの結果について、学校経営や研究に取り入れて

	いくよう各学校に紹介し、啓発を進めていく。
議長	<p>委員の発言を求める。(委員から次の通り発言、確認あり。適宜職員等が次の通り説明し、了解を得る。)</p> <p><b>【春日委員】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめについて、謝罪の場を設けた事案が何件かあるが、先生や親といった大人の前で謝られることで、たとえ加害者のことを許せなくても、「いいよ」としか言えない状況になってしまわないか。 (事務局) <ul style="list-style-type: none"> <li>謝罪を受け入れないケースもあるので、謝罪の場を設ける前に、被害者の意思確認をしている。受け入れられない場合は、別室で心を落ち着かせる日を数日間設ける等、個別に対応している。</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【今井田委員】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>同一加害者で被害者が10名の事案について、高学年の児童となると、訳もわからず暴れているわけではないと思う。「加害者の保護者の理解のもと、指導の方向性を明確にして見届けを行う」とのことだが、被害者10人はさすがに多いので、加害者の理解や支援に、専門的な方も関わった方が良いのではないか。 (事務局) <ul style="list-style-type: none"> <li>この事案の加害者については、保護者の方も大変心配しているため、学校と保護者で話し合い、本人には学校の別室で生活を送らせ、心を落ち着かせるところから始めている。我々は専門知識を持っていないので、スクールソーシャルワーカーのような専門的な方のご指導も受けながら進めていきたい。</li> </ul> </li> </ul>
【説明】	<p><b>【西部幼稚園長補佐】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜教育会の研修大会へ出席し、年中・年長児合わせて30名弱が、実践発表でリズム遊びを発表した。</li> </ul> <p><b>【北部及び南部学校給食センター所長】</b> 特になし。</p> <p><b>【生涯学習課主幹】</b></p> <p>(1) 社会人権教育推進協議会(8月4日) 図書館を含む生涯学習事業、スポーツ推進事業に関わる令和4年度の進捗について、委員の皆様からご意見をいただいた。</p> <p>(2) 二十歳の集いの代表者協議会(8月18日) 来年1月7日実施の「二十歳の集い」について、各学校で推薦いただいた方を中心に、代表者と運営について協議を行った。会場は昨年度と変わらず文化センターとし、午前・午後の2部制から午前のみ1部制に変更しての開催となる。</p>



		<p>(3) 教育力向上研究大会（8月21日） 市内社会教育委員、コミセン関係者に参加いただき、他市の活動報告や講演会により、研鑽の機会としていただいた。</p> <p>(4) 初任者教員向けの出前講座（8月22日） 分科会に関わる出前講座を行った。</p> <p>(5) 不二竹鼻町屋ギャラリーについて 7月22日から8月4日まで、羽島こども美術館を開催した。子ども147名、保護者129名の計276名が来場した。 現在は、10月7日より開催の企画展「一瞬の〈リアル〉を描くー上田薫の世界ー」の準備を進めており、写真と見間違えるような絵画を展示する予定である。</p> <p><b>【図書館長補佐】</b></p> <p>(1) 「なるほどがいっぱい！みるく教室」（8月1日） 株式会社明治の方を講師にお招きして実施し、40名程が参加した。</p> <p>(2) 羽島市図書館まつり実行委員会（8月23日） 10月28日（土）開催予定の図書館まつりの企画内容について検討した。</p> <p><b>【スポーツ推進課長】</b></p> <p>(1) 羽島市スポーツ指導者資質向上研修会（8月26日） この研修会は、岐阜県スポーツ協会、岐阜県スポーツ少年団、羽島市スポーツ少年団本部と共催で行うもので、スポーツ少年団活動において、指導に携わる者の資質向上を図るための研修会としている。</p> <p>(2) 岐阜県民スポーツ大会の羽島市選手団結団式（9月1日） 43競技の開催が予定され、羽島市から13競技127名が参加予定である。昨年度の成績は、11競技に100名が参加し、羽島市の順位は総合10位であった。</p> <p><b>【事務局長】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul>
閉会	議長	以上で本日の議事日程は全て終了したので、令和5年8月羽島市教育委員会定例会の閉会を宣言する。

午後3時30分 閉会

上記会議の概要を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和5年8月24日

教育長 森 嘉 長

---

委 員 今井田 裕 子

---